

ソルガム
品種

短尺ソルゴー

中早生

規格

1kg/袋

20kg/袋

◎使いやすい小型子実型ソルガム!



品種特性

●草丈 1.5 ～ 2.0m 程度と小型の子実型ソルガム。
●収穫、運搬の労力が少なく、青刈り利用に適する。
●耐倒伏性に優れ、防風利用にも適する。
●晩夏～秋に発生する紫斑点病の抵抗性に優れる。

播種期

東北中部・南部	5月下旬～7月上旬
一般地	5月中旬～7月下旬
西南暖地	5月上旬～8月中旬

播種量

散播 3.0～4.0kg/10a
条播 2.0～3.0kg/10a
防風 1.0kg/10a
収穫適期(細断サイレージ):乳熟～糊熟(出穂から2～3週間)
(5月播きした際の収穫までの目安日数 90～105日)

ソルガム
品種

ハイグレンソルゴー

早中生

規格

1kg/袋

20kg/袋

◎トウモロコシとの混播に適する!



品種特性

●草丈2m前後ながら、多葉・太茎で多収。
●1番草はトウモロコシとの競合が少なく、2番草は再生良好で多収となることからトウモロコシとの混播に適する。

播種期

東北中部・南部	5月下旬～7月上旬
一般地	5月中旬～7月下旬
西南暖地	5月上旬～8月中旬

播種量

散播 3.0～4.0kg/10a
条播 2.0～3.0kg/10a
※トウモロコシとの混播についてはP33をご参照ください。
収穫適期(細断サイレージ):乳熟～糊熟(出穂から2～3週間)
(5月播きした際の収穫までの目安日数 90～105日)

ソルガム
品種

雪印ハイブリッドソルゴー (FS1261)

早生

規格

1kg/袋

20kg/袋

◎高糖分タイプの早生品種で嗜好性に優れる!
サイレージ・青刈り・トウモロコシ混播と多用途に使えるソルゴー型品種!



品種特性

●安定的に2回刈りができる多収品種。倒伏にも強い。
●草丈2.5m程度で収穫の負担も少ない。
●糖度が高く、嗜好性に優れる。
●サイレージ・青刈り・混播と多用途に利用可能。

播種期

東北中部・南部	5月下旬～7月上旬
一般地	5月中旬～7月下旬
西南暖地	5月上旬～8月中旬

播種量

散播 3.0～4.0kg/10a
条播 2.0～3.0kg/10a
※トウモロコシとの混播についてはP33をご参照ください。
収穫適期(細断サイレージ):
乳熟～糊熟(出穂から2～3週間)
(5月播きした際の収穫までの目安日数 85～100日)

Brix糖度 参考データ

（果物・野菜などの一般的なBrix糖）

リンゴ

12～17%

ミカン

10～14%

スイカ

9～13%

雪印ハイブリッドソルゴーは乳熟～糊熟期のBrix糖度が14.3%[※]と高く、嗜好性が優れるよ。
※弊社宮崎研究農場(2019年)調査

ソルガム
品種

テキサスグリーン

早生

規格

1kg/袋

22.5kg/袋

◎初期生育と再生力が優れるスーダン型ソルガム! 青刈り・ラップサイレージ・緑肥兼用に!



品種特性

●ソルガムとスーダングラスの雑種で初期生育に優れる。
●再生力が優れ、青刈りのほかサイレージや緑肥利用など幅広い用途に適する。

播種期

東北中部・南部	5月下旬～7月上旬
一般地	5月中旬～7月下旬
西南暖地	5月上旬～8月中旬

播種量

散播 3.0～4.0kg/10a
条播 2.0～3.0kg/10a
6.0～8.0kg/10a(ロールベール用)
収穫適期(細切サイレージ):
乳熟～糊熟(出穂から2～3週間)
(5月播きした際の収穫までの目安日数 85～100日)

ソルガム
品種

シュガーグレイズ

中生

規格

1kg/袋

20kg/袋

◎嗜好性が良好で高糖分タイプのソルゴー型品種！



品種特性

- 草丈3m前後で多収。
- 青刈り、サイレーシ利用に適する。

播種期

東北中部・南部		5月下旬～7月上旬
一般地	春播き2回刈	5月中旬
	夏播き1回刈	6月下旬～7月下旬
	トウモロコシ混播	4月中旬～4月下旬
西南暖地	春播き2回刈	5月上旬～5月下旬
	夏播き1回刈	6月上旬～8月中旬
	トウモロコシ混播	4月上旬～4月中旬

播種量

散播 3.0～4.0kg/10a
 条播 2.0～3.0kg/10a
 収穫適期(細断サイレーシ):乳熟～糊熟(出穂から2～3週間)
 (5月播きした際の収穫までの目安日数 95～110日)

ソルガム

ビッグシュガーソルゴー (シュクロソルゴー405)

晩生

規格

1kg/袋

20kg/袋

◎乾物収量性が高いソルゴー型品種！



品種特性

- 草丈4m前後と高く、多収。
- 大柄の割に耐倒伏性が優れる。

播種期

東北中部・南部		5月下旬～7月上旬
一般地		5月中旬～7月下旬
	西南暖地	5月上旬～8月中旬

播種量

散播 3.0～4.0kg/10a
 条播 2.0～3.0kg/10a
 収穫適期(細断サイレーシ):
 出穂始め～出穂期(通常の播種期では乳熟に到達しない)
 (5月播きした際の収穫までの目安日数 9月下旬～10月上旬)

スーダングラス
品種

ロールスイートBMR

極早生

規格

1kg/袋

20kg/袋

◎消化性や耐病性に優れるBMRスーダングラス！



品種特性

- 消化し難いリグニンの含量が低く、消化性に優れる。
- 細茎で乾き易く、ロールベール利用に適する。
- 紫斑点病などの葉病害抵抗性に優れる。

播種期

東北中部・南部		5月下旬～7月上旬
一般地		5月中旬～7月下旬
	西南暖地	5月上旬～8月中旬

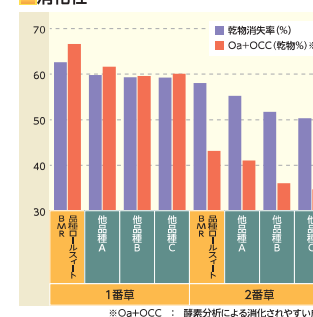
播種量

8.0 kg/10a (ロールベール用)
 収穫適期:草丈1.5m～出穂始め
 (5月播きした際の収穫までの目安日数50～60日)

茎の色



消化性



耐病性



BMRとは？(ブラウンミドリブ)



BMRとはリグニン含量が少ない特性を遺伝的にもっており、消化率が高く、産乳性や飼料効率が低い傾向にあります。見た目の特徴としては、中肋が茶色です(写真参照)。

スーダングラス
品種

ヘイスーダン

極早生

規格

1kg/袋
22.5kg/袋

◎再生力旺盛! 細い茎で乾きやすい!



- 品種特性**
- スーダングラスの中では細茎で、乾燥速度が速い。
 - 高温時の再生力がよく、踏圧後の再生力も優れる。
 - 分けつが多く、多収。

■乾物収量および稈径、茎数

品種	乾物収量 (kg/10a)			1 番 草	
	1 番 草	2 番 草	合計	稈径 (mm)	茎数 (本/m)
ヘイスーダン	610	853	1,463	5.7	267
他品種A	454	441	895	6.7	170
他品種B	552	756	1,308	5.8	200
他品種C	760	602	1,362	7.3	130

2012年 弊社宮崎研究農場

スーダングラス
品種

パイパー

極早生

規格

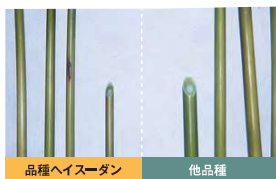
1kg/袋
22.5kg/袋

- 品種特性**
- 茎は細く分けつがやや多い。
 - 耐旱性が優れ、青刈り及び乾草用。
- 播種量** 7.0~8.0kg/10a

再生が違う!!



細さが違う!!



スーダングラス
品種

リッチスーダン (スプリント)

早生

規格

1kg/袋
20kg/袋

◎消化性に優れ、嗜好性に優れるスーダングラス!
葉病害対策にもおすすめ!



- 品種特性**
- 消化性が良い!
 - 耐病性に優れる!
 - 可消化収量が高い!
 - 嗜好性に優れる!!
- 難消化繊維(ADF)が少なく、消化性に優れる。
他品種に比べ、紫斑点病、条斑細菌病抵抗性に優れる。
1 番草の収量性が高く、消化率が高いので、可消化収量(消化率×乾物収量)が多収。
他品種に比べて嗜好性に優れ、牛がよく食べる。

東北中部・南部	5月下旬~7月上旬
一般地	5月中旬~7月下旬
西南暖地	5月上旬~8月中旬

- 播種量** 8.0kg/10a(ロールペール用)
収穫適期: 草丈1.5m~出穂始め
(5月播きした際の収穫までの目安日数 55~65日)

スーダングラスで多発する
紫斑点病・条斑細菌病・
すす紋病抵抗性に優れる。



※再生草での紫斑点病の発病比較

- 栽培上の注意**
- サイレージ品質を低下させる土砂の混入と、過踏圧による再生不良を防止するためにも、刈高は5~10cm程度とし、テッターによる反転作業はなるべく少なめにしてください。
 - 本品種は消化性に優れる品種ですが、あまり刈り遅れると嗜好性や栄養価が低下しますので、適期収穫に努めてください。また、過剰なふん尿・肥料の投入は硝酸態窒素の蓄積量を高め、牛の健康を害する恐れがあるので注意してください。

ソルガムスーダングラス

ソルガムスーパーダングラス

スーダングラス

ネオウまかろーる (ニューダン)

規格
1kg/袋
20kg/袋

晩生



- 品種特性**
- 出穂が遅く、生育がゆっくりしているので刈り取り適期が長い。
 - 晩生の他品種に比べて茎が細く、乾燥速度が速い。
 - 紫斑点病やすす紋病等の病害抵抗性に優れ、枯れ上がりのリスクが少ない。
 - 出穂前の草丈1.5～1.8mを目安に刈り取る（5月播きで65～80日程度、出穂までは約80日）。
 - 「うまかろーる」より茎を細く乾きやすく改良した品種で、他の特性や作り方、使い方は「うまかろーる」と同等。

■ネオウまかろーるの稈径と乾物収量、乾物率
(2017年 弊社千葉研究農場)

	稈径	乾物収量	乾物率(%)	
	mm	kg/10a	収穫時	予乾後 ¹⁾
ネオウまかろーる	6.5	1,072	18.0	38.8
他品種A(晩生)	9.6	1,090	15.9	34.1
他品種B(晩生)	9.6	1,059	16.0	34.0
他品種C(晩生)	9.2	1,131	15.8	34.2

1) 圃場にて1週間予乾、途中降雨あり

播種期	
東北中部・南部	5月下旬～7月上旬
一般地	5月中旬～7月下旬
西南暖地	5月上旬～8月中旬

播種量
8.0kg/10a(ロールペール用)
3.0kg/10a(青刈り用)
収穫適期: 草丈1.5m～出穂始め
(5月播きした際の収穫までの目安日数 65～80日)



スーダングラス

ねまへらそう (スーパーダン2)

規格
1kg/袋
20kg/袋

晩生



- 品種特性**
- 出穂が遅く、生育もゆるやかで刈り取り適期が長い。
 - 出穂前の1.5～1.8mを目安に収穫する。
 - 病害(紫斑点病他)と倒伏に強く、倒れても立ち上がりやすい。再生も良いため、台風対策にも使える。

播種量 8.0kg/10a(ロールペール用)
3.0kg/10a(青刈り用)
収穫適期: 草丈1.5m～出穂始め
(5月播きした際の収穫までの目安日数 65～80日)

スーダングラスの利用目的に応じた5品種のご提案

消化性に優れるBMR品種!

極早生
品種「ロールスイートBMR」

細茎で乾きやすい! 再生良好!年間収量確保!

極早生
品種「ハイスーダン」

消化率が高く、牛がよく食べる! 葉病害対策

早生
「リッチスーダン」

ゆっくり生育、たっぷり収穫

晩生
「ネオウまかろーる」
「ねまへらそう」

パールミレット

ネマレット (ADR300)

規格
1kg/袋
20kg/袋

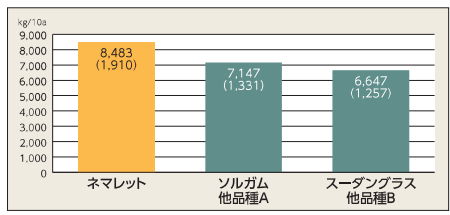
極早生

◎ソルガム類の生育が悪い…雑草に負けてしまった…そんな方におすすめの品種!
夏場の高タンパク粗飼料確保に!アブラムシが付きにくい!



ネマレットの生育特性と栽培のポイント

- ◆ 発芽・生育が早く、播種後50～60日前後で出穂します。
- ◆ 茎が柔らかく、青刈り利用に最も適します。水分含量が高いため、サイレージ利用の場合は、開花期以降（出穂時から3週間後以降）の収穫をおすすめします。乳酸菌添加も効果的です。
- ◆ 収穫後はほとんど再生しないため、再生草は利用できませんが、後作での雑草化の心配がありません。



2ヵ年平均1番草生草収量(弊社千葉研究農場) ※ ()内は乾物収量

- 品種特性**
- 土壌を選ばず良く生育し、酸性・粘土質土壌などにも適応する。※耐湿性はソルガム並み。
 - 短期で高収量を得ることができる。粗タンパク質含量が高く、青刈り・サイレージ利用に適する。
 - アブラムシが付きにくく、青刈り利用時の不快感(汚れ)が軽減できる。
 - キタネグサレセンチュウを抑制する。

播種期	
東北中部・南部	6月上旬～7月上旬
一般地	5月下旬～7月下旬
西南暖地	5月中旬～8月中旬

播種量 3.0kg/10a(散播)、2.0kg(条播)

現地事例紹介

pH4台の酸性かつ粘土質の土壌が広がる奄美群島で、短期間に高収量が確保できることを確認しました(2ヵ月栽培で生収量6t/10a)。

ネマレット

スーダングラス 他品種C

播種1ヵ月後の様子(鹿児島県奄美群島現地圃場、2019年)

これも凄い!

ネマレットは「ソルガム類のいや地発生圃場」でも良く生育します。ソルガム類の生育が悪い…雑草に負けてしまった…そんな方はネマレットを栽培してみてくださいませんか?

いや地症例の多くは2～3葉期に葉色が赤紫色を呈して生育が停滞し、その後枯死する場合もあります。

ソルガムのいや地による生育障害(千葉研究圃場)

「ソルガム類のいや地発生圃場」での生育(播種1ヵ月後) 生育旺盛がネマレット、その他はソルガム類

ネマレット

ネマレット

弊社・千葉研究農場 弊社・宮崎研究農場

ソルガムの栽培技術

1 種子の準備

- 利用方法別播種量の目安
条播（サイレージ、青刈り） 2.0kg/10a
散播（青刈り） 3.0kg/10a
散播（ロールベール） 6.0～8.0kg/10a
※適期外の播種や、乾燥畑など条件があまり良くない場合は、上記に1kg程度上乗せする。

- 品種ごとの違い
ソルガム類は種子の大きさにそれほど大きな違いはありませんが、スーダングラス類は品種によってかなり異なります。
小粒の品種ヘイスーダン等は播種量6.0kg/10aを目安に、比較的粒の大きいリッチスーダンやネオウまかるーは8.0kg/10aが目安となります。

● 品種のkg当たり粒数（目安）

品種	粒数/kg
シュガーグレイズ	33,000
短尺ソルゴー	30,000
ハイグレンソルゴー	29,000
ビッグシュガーソルゴー(品種シュガーソルゴー405)	35,000
雪印ハイブリッドソルゴー(品種FS1261)	37,000
テキサスグリーン	40,000
ロールスイートBMR	61,000
リッチスーダン(品種スプリント)	55,000
ヘイスーダン	90,000
ネオウまかるー(品種ニューダン)	72,000
ねまへらそう(品種スーパーダン2)	72,000

※ 年次によって異なります。

2 肥培管理

出穂後に収穫する場合の基肥の化学肥料や堆肥の投入量はトウモロコシの施用量に準じます（P20参照）。
一方、ロールベール利用など出穂前に収穫する場合は、硝酸態窒素の過剰蓄積による家畜の障害が心配されるため、窒素の投入量はトウモロコシの施用量の2/3程度に減肥してください。
再生利用する場合は刈取り後に窒素とカリウムをそれぞれ3～5kg/10a追肥します。ただし堆肥を多用している場合、カリウムの過剰に注意が必要です。

3 雑草およびアブラムシ防除

ソルガム類はイネ科雑草に対する有効な除草剤が少ないため、播種前の圃場準備の段階でこまめに耕起するなど雑草の発生を減らすことが重要です。また、ソルガム類で土壌処理剤を使用する場合、覆土が浅い場合に葉害を生じる可能性がありますので、丁寧な覆土と鎮圧を心がけてください。土壌処理剤「ゴーゴーサン乳剤」はスーダングラスおよびスーダン型ソルガム（品種テキサスグリーン、グリーンソルゴーなど）では葉害を生じますので、使用しないでください。ソルガム類にはP85に記載した除草剤が利用できますが、発芽直後の散布は葉害が出るので、使用を避けてください。また、高温乾燥が続くとアブラムシが多発しやすく、収量にも大きく影響する場合があるので、そのような場合には殺虫剤（下表）の利用を検討しましょう。

主な殺虫剤の種類	適応病虫害散布倍率	使用時期	使用回数
オルトラン水和剤	アブラムシ類1,000倍	収穫30日前まで	3回以内



写真：アブラムシの被害で枯れるソルガム
アブラムシの被害には品種間差がある
（左：品種短尺ソルゴー、右：他品種）

4 収穫のポイント

	刈り取り適期	予乾・水分調整
ロールベール利用	● 出穂前の草丈1.5～1.8mが目安です。 ● スーダングラスは出穂期以降の消化性の低下が早いので、適期収穫を徹底してください。	● 出穂前で水分が80～85%と高いため、ロールベールサイレージの適水分である50～60%まで予乾が必要です。 ● トラクターによる踏圧は株を痛め、再生が悪くなるため、反転作業はできるだけ少なくしましょう。 ● 一般的なグラス類に比べ茎は太めなので、モアコンディショナーの利用が推奨されます。
サイレージ利用	● 出穂から2～3週間後の乳熟～糊熟期が適期です。 ● 高糖分タイプの品種は、出穂以降徐々に糖度が高まります。 ● 刈高を10～15cmにすると再生が良くなります。	● 水分は75～80%と高いため、水分調整をするか、排汁対策が必要です。 ① ビートパルプを材料草の3～5%添加する。 ② 半日ほど予乾する。 ● 止むを得ず高水分での調製となる場合、乳酸菌資材（サイマスター AC）の添加が発酵品質改善に有効です。

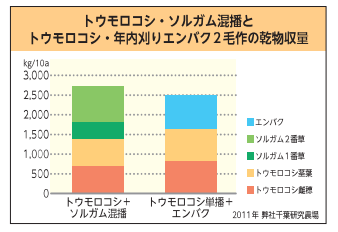
5 トウモロコシとの混播技術

- 混播によるメリット
- 播種適期

1 番草はトウモロコシを主体に、2 番草はソルガムの再生草を利用することで、1 度の播種で省力的にトウモロコシ+秋作物の2 毛作と同等以上の収量を得ることができます。

一般地：4月中旬～4月下旬
西南暖地：4月上旬～4月中旬

※ 播種期は通常のソルガムの播種適期より早めとし、抑制気味に育てることがポイントです。これにより1 番草はトウモロコシ主体の栄養価の高いサイレージを調整することができます。播種期が遅くなるとソルガムの生育は旺盛になりますが、トウモロコシの生育が抑制され、実入りが悪くなったり、全体の水分が高くなったり、サイレージ発酵にも影響することがあります。



● 品種の組合せ例と播種量

一般地	スノーデント110		品種ハイグレンソルゴー、雪印ハイブリッドソルゴー	
	播種量：	7,000粒/10a	+	1.0～2.0kg/10a
西南暖地	スノーデント115		品種ハイグレンソルゴー、雪印ハイブリッドソルゴー	
	播種量：	6,000～6,500粒/10a	+	1.0～2.0kg/10a
西南暖地	スノーデント118R		品種ハイグレンソルゴー、雪印ハイブリッドソルゴー	
	播種量：	6,000～6,500粒/10a	+	1.0～2.0kg/10a

※ ソルガムの播種量は1.0～2.0kgの間で播種期が早ければ多く、遅ければ少なくする。

- 播種方法
- 肥培管理
- 除草剤
- 収穫適期

コーンプランターにソルゴーアタッチを付けることで、きれいに播種できますが、無い場合はプランターの肥料ホッパーで代用可能です。その場合、粒状石灰などで量を調節する必要があります。肥料と種子を混合すると種子が肥料焼けすることがあります。
基肥はトウモロコシに準じ、1 番草収穫後に窒素とカリウムを3.0～5.0kg/10a追肥します。

ソルガムに準じます。

1 番草はトウモロコシの黄熟期、2 番草は霜でソルガムの水分が低下してから収穫するのが良いでしょう。

ソルガム特性表（5月播き）

● 青刈り・サイレージ用

弊社宮崎研究農場および千葉研究農場データを基に作成

品種	播種量 kg/10a	草丈 ¹⁾ cm	Brix 糖度 %	乾物収量 ²⁾ kg/10a	
				1 番草	2 番草
短尺ソルゴー	散播 3.0～4.0	180	8.0	800	300
ハイグレンソルゴー		220	8.0	1,000	500
雪印ハイブリッドソルゴー (品種FS1261)		260	12.0	1,000	500
シュガーグレイズ		320	15.0	1,300	500
ビッグシュガーソルゴー (品種シュガーソルゴー405)		350	10.0	2,000	—
テキサスグリーン	条播 2.0～3.0	270	—	1,000	500

1) 1 番草収穫適期（ビッグシュガーソルゴーは出穂始め、他は乳熟～糊熟）の地際から穂先の長さの目安。
2) 1 番草を収穫適期（ビッグシュガーソルゴーは出穂始め、他は乳熟～糊熟）、2 番草を初霜後に収穫した場合の目安。

● ロールベール用

弊社宮崎研究農場試験データ

品種	播種量 kg/10a	草丈 ³⁾ cm	茎の太さ mm	乾物収量 ⁴⁾ kg/10a	
				1 番草	2 番草
ヘイスーダン	6.0～8.0	200	5.0	750	750
ロールスイートBMR	8.0	180	7.0	750	650
リッチスーダン(品種スプリント)	8.0	220	7.0	850	650
ネオウまかるー(品種ニューダン)	8.0	200	5.5	900	500
ねまへらそう(品種スーパーダン2)	8.0	200	7.0	1,000	500

3) 1 番草収穫適期（ネオウまかるー・ねまへらそうは播種後65日、その他は出穂始め）の地際から葉先の長さの目安。
4) 収穫適期（ネオウまかるー・ねまへらそうの1 番草は播種後65日、その他は出穂始め）で収穫した場合の目安。
注) 数値はあくまでも目安であり、栽培条件や気象条件によって変動する場合があります。

テフグラス
品種

規格
1kg/袋
22.5kg/袋

極早生

コート種子

トッパガン

新発売

◎耐湿性に優れ、水田転換畑での作付も可能!
粗タンパク質含量が高く、子牛の飼料にも有効!



品種特性

- 種子は非常に小さいが、発芽は早く初期生育が良好。
- 耐湿性に優れ、畑地だけでなく水田転換畑での作付けが可能。
- 粗タンパク質含量が高く嗜好性に優れ、子牛の飼料としても適する。
- 細茎で出穂時の草丈は1m程度、収量性は高くない。
- 大型機械の踏圧で再生不良となる場合があり、1回刈りを基本とする。
- 細茎で乾きやすく、ロールバールサイレージでは予乾1日が目安。

※硝酸態窒素が蓄積しやすいので堆肥投入量にご注意ください。

こんな方におすすめ

- ▶収量よりも品質にこだわる方
- ▶夏場の多雨による作物の生育不良に悩んでいる方



冠水した圃場でも生育する
テフグラス

播種期		播種量
一般地	5月中旬～7月中旬	1.0～2.0kg/10a(コート種子)
西南暖地	3月下旬～9月下旬	

※種子が小さいことから、初めて播種される方や土壌条件等が悪い場合は多めの播種量(2.0～3.0kg/10a)をおすすめします。
備考:土壌条件が悪い→粘土分が多く、十分な砕土ができない圃場
※刈取適期 播種後30日～40日(出穂前)

混播利用が可能

品種トッパガン:1kg/10a + 品種なつ乾草:3kg/10a

品種トッパガン:1kg/10a + ローズグラス(コート種子):4～5kg/10a

品種トッパガンが初期生育時の雑草を抑制し、質の高い飼料の収穫を狙う

品種トッパガンが初期生育時の雑草を抑制し、ローズグラスの再生草も狙う

栽培のポイント

- ◎種子が播きにくい場合は、尿素やヨウリンなどと混合して播種します。
- ◎種子が非常に小さいため、覆土が厚くなると発芽が悪くなります。覆土は極浅く(5～10mm以内)が理想ですが、ロータリー等による覆土は困難です。播種前の整地を丁寧に行い、ロータリー等による覆土は行わず、播種後はローラーを2回かけるなど十分に鎮圧することで良好に発芽します。
- ◎多雨などで倒伏する場合があります。倒伏軽減のため、適期刈り(穂ばらみ～出穂始め)をおすすめいたします。



テフグラス種子と尿素を混合した状態

アワ
品種

規格
1kg/袋
20kg/袋

晩生

かんそう

なつ乾草

◎よく乾く! ローズグラスに代わる
乾草・ロール専用品種!



品種特性

- 他の暖地型牧草より発芽、初期生育が早いセタリア属。
- 草丈が高く、細葉・細茎の草姿。
- ローズグラスよりも耐倒伏性に優れる。
- 刈り取りは出穂前で、5月播きで60～70日程度、7月播きで40～50日程度を目安にする。
- ローズグラスに比べ、嗜好性が良い。

播種期

一般地	5月下旬～7月下旬
西南暖地	5月中旬～8月下旬

播種量

3.0～4.0kg/10a

※ご注意

- 湿害に弱いので排水の良い圃場での利用に適する。
- 出穂期を過ぎた刈り取りでは茎が硬化し、嗜好性・栄養価が低下するので、出穂前(伸長期)の刈り取りが良い。
- 40cm程度の草丈で早刈りすると再生することがあるが、1回刈り専用品種のため、再生草は期待できない。

アワ
品種

規格
1kg/袋
20kg/袋

極早生

ジャーマンストレインR

品種特性

- 発芽、初期生育が早く、短期間(40～50日で出穂)で収穫できる。
- 直立型で、乾燥が早く、乾草調製しやすい。(1回刈り用)

播種期

東北中部・南部	5月下旬～7月上旬
一般地	5月中旬～7月中旬
西南暖地	5月中旬～7月下旬

播種量

3.0～4.0kg/10a



暖地型牧草

暖地型牧草

ヒエ
品種

青葉ミレット

中生

規格

1kg/袋
20kg/袋



@耐湿性に優れる!

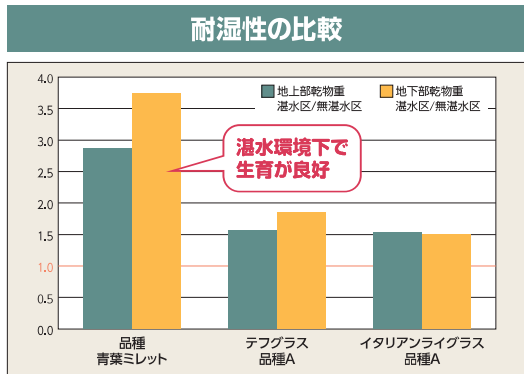
- 品種特性**
- 栽培ヒエの改良種で耐湿性に優れ、湿田でも生育が良好。
 - 暖地型牧草であるが、低温での発芽、伸長性が良いので平均気温12度前後から播種できる。
 - 草丈が高く、茎葉が大型で多収。
 - 強稈で倒伏にも強い。

播種期	
東北中部・南部	6月上旬～7月上旬
一般地	5月中旬～7月中旬
西南暖地	4月中旬～8月上旬

畑地：3.0～4.0kg/10a
転作田・水田：4.0～5.0kg/10a



湛水状態でも生育する「品種 青葉ミレット」
(弊社宮崎研究農場)



幼苗以降に湛水状態にした土壌における各草種の耐湿性
(弊社千葉研究農場、2016年)
数値は湛水区と無湛水区の地上部と地下部乾物重比を表す。
この数値が1以上であれば耐湿性があると判断できる。

ヒエ
品種

シロヒエ

早生

規格

1kg/袋
20kg/袋



- 品種特性**
- 耐湿性に優れる。早生品種で生育旺盛。
 - 品種青葉ミレットに比べると小柄だが、初期生育が良好で生育期間が短い。
 - 草丈が高すぎず、機械刈りが容易。

播種期	
東北中部・南部	6月上旬～7月上旬
一般地	5月中旬～7月中旬
西南暖地	5月中旬～7月下旬

播種量 3.0～4.0kg/10a
※出穂後なるべく早めに収穫するようにします。



ギニアグラス
品種

ソイルグリーン

早生

規格

1kg/袋

- 品種特性**
- 他のギニアグラスよりも初期生育が早く、雑草との競合にも優れる。
 - 直立で草丈高く、茎葉が大型、生育が旺盛な短期多収タイプ。
 - 各種センチチュウ抑制効果に優れる。

播種量 1.0～1.5kg/10a

ギニアグラス
品種

ナツコマキ

極早生

農研機構育成

- 品種特性**
- 細茎でトラクター等の踏圧に強く、放牧適性にも優れる。
- 播種量 1.0～1.5kg/10a

ギニアグラス
品種

ナツカゼ

早生

農研機構育成

- 品種特性**
- 初期生育に優れ、センチチュウ抑制効果が期待できる。
- 播種量 1.0～1.5kg/10a

ギニアグラス
品種

パイカジ

中生

PVP 海外輸出禁止
（農林省大臣官庁認定）

沖縄県・国際森林水産業研究センター育成

- 品種特性**
- 細茎で沖縄など南西諸島では永年利用できる品種。
- 播種量 2.0～3.0kg/10a

ギニアグラス
品種

うーまく

極晩生

PVP 海外輸出禁止
（農林省大臣官庁認定）

沖縄県育成

- 品種特性**
- 沖縄など南西諸島では永年利用でき、再生力と収量性に優れる。
- 播種量 2.0～3.0kg/10a

ギニアグラスの品種と特性

品種	早晩生	初期生育	草丈	再生	永続性	主な利用
ソイルグリーン	早生	○～◎	高～極高	△～×	×	青刈り・採草
ナツコマキ	極早生	○	中	○	△	採草・放牧
ナツカゼ	早生	○	高	△	×	青刈り・採草
パイカジ	中生	△	中	○	○	採草
うーまく	極晩生	△	やや高	◎	◎	採草

◎：極良、○：良、△：やや不良、×：不良

播種期	
東北中部・南部	6月下旬～7月上旬
一般地	5月下旬～7月下旬
西南暖地	5月中旬～8月下旬

ギニアグラスの雑草化に注意!

ギニアグラスは出穂後の結実が早く、種子の休眠も深いため、結実し、種子を畑に落とすと、翌春以降に発芽し、長期に雑草化することが懸念されます。雑草化を防ぐためにも、収穫適期を逃さないように心がけましょう。



デオシント
品種

デオシント

規格
1kg/袋
20kg/袋

- 品種特性**
- 分けつと葉が多く、青刈り利用に適する。
 - 干ばつに弱いが、耐湿性がやや強い。肥沃な土壌を好む。

播種量	
東北中部・南部	6月上旬～7月上旬
一般地	5月中旬～7月中旬
西南暖地	5月中旬～7月下旬

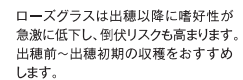
シコクビエ
品種

シコクビエ

規格
1kg/袋
20kg/袋

- 品種特性**
- 作りやすく、夏場の生育が優れ多収。多葉性で水分含量が高く、主に青刈り・ロールベール利用に向く。

播種量	
東北中部・南部	6月上旬～7月上旬
一般地	5月中旬～7月中旬
西南暖地	5月中旬～7月下旬



暖地型牧草

ローズグラスと
デフグラスの混播栽培

播種期別の刈り取り案内表

※収量は1番草の目安です。天候や土壌条件に左右されて変動します。
※厩地型牧草は出穂期を過ぎると急激に消化率が低下しますので、出穂前の刈り取りを心がけましょう。

(九州基準)

品種特性	●2 倍体の中生品種。 ●細葉・細茎で乾燥が早い。 ●直立型で、耐倒伏性・耐病性に優れる。 ●再生力旺盛で安定して多収。
播種量	生種子…2.0～3.0kg/10a コート種子…5.0～6.0kg/10a

播種期	
一般地	5月下旬～7月下旬
西南暖地	5月中旬～8月中旬

早く播くと年間2回以上刈り取りできますが、
遅播きでは1回刈り利用になります
※コート種子のみ

品種特性 ●4倍体の晩生品種。
●大型で再生力旺盛な多収品種。
●沖縄では永年利用に適する。

播種量 コート種子…5.0～6.0kg/10a

播種期	
一般地	5月下旬～7月下旬
西南暖地	5月中旬～8月中旬

早く播くと年間2回以上刈り取りできますが、
遅播きでは1回刈り利用になります

品種特性 ●密生した草地を形成し、再生力旺盛。主として放牧利用。

播種量 4.0~5.0kg/10a

播種期	
一般地	5月下旬～8月上旬
西南暖地	5月中旬～8月中旬

品種特性

- ペンサコラより草丈低く、葉幅が広く、出穂茎数が少ない。
- 放牧時の採食性が良好。

播種量	4.0~5.0kg/10a
播種期	
一般地	5月下旬~8月上旬
西南暖地	5月中旬~8月中旬

暖地型牧草・ロールベール用草種の選定方法

◆圃場の排水性

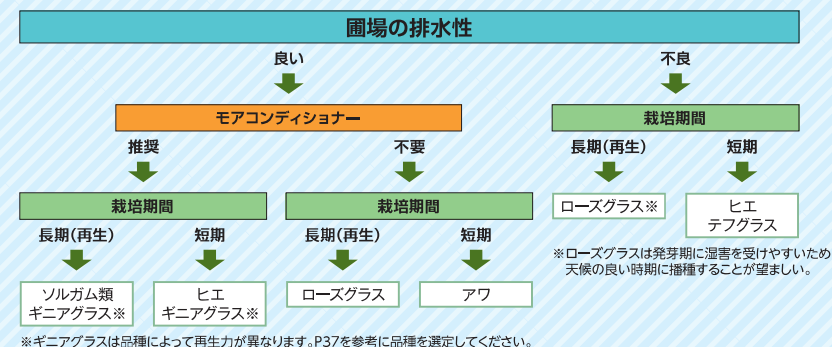
暖地型牧草やソルガム類は、播種から生育初期が梅雨の期間に重なりやすいことから、草種選定の重要なポイントは、作付けする圃場の排水性です。耐湿性はヒエが最も優れ、次いでテフグラスやローズグラスが比較的優れます。ソルガム類はトウモロコシよりもやや強い程度で湿害による減収リスクが高く、ギニアグラスやアワは湿害に弱いため、排水不良の圃場では作付けが難しいでしょう。

◆モアコンディショナーの要否

ソルガム類、ヒエやギニアグラスは、イタリアンライグラスや麦類に比べて高水分で茎が太く乾きにくいものが多いため、ロールベールに適する水分50～60%に調製するためには数日間の予乾が必要です。一方、予乾が長引くと降雨に見舞われることが多いため、これら草種ではモアコンディショナーにより茎を破碎することで予乾期間を短縮することをおすすめします。

◆栽培期間

ソルガム類やローズグラス等は再生することから、多回刈りにより高収量を得ることが可能です。ただし、再生草を利用する場合は栽培期間が長くなることから、秋作物との兼ね合いを考慮し、効率の良い周年作付体系を考えることが重要です。

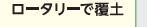
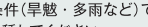


※ギニアグラスは品種によって再生力が異なります。P37を参考に品種を選定してください。

暖地型牧草の栽培ポイント

ローズガラスの発芽状況

播種後の鎮圧がポイント!

播種後 ローラー2回がけ  発芽早く 生育良好!	播種後の 鎮圧なし  発芽遅く 不均一	播種後 ロータリーで覆土  2cm以上の 覆土による発芽不良 (深耕は最悪)	① 播種適期は5月中旬～7月下旬(平均気温20℃以上)です。 ② 砕土・整地を丁寧に行ってください。 ③ 悪条件(旱魃・多雨など)で播種する場合、通常の播種量よりも多めに播種してください。 ④ 出来るだけ均一に播種した後、ローラーを2回以上かけ、しっかり鎮圧してください。 ⑤ 雑草の発生がひどい場合は生育初期に掃除刈りをし、暖地型牧草の生育を促してください。 ⑥ 刈り遅れと再生不良や嗜好性低下の原因になります。草丈80～120cm(出穂始め)をめどに刈高10cmで刈り取ってください。
--	---	--	---

◆暖地型牧草の初期生育

整計宮崎研究農場6月25日播種(※1:播種後16日目、※2:播種後17日目)

